

まるりん通信



公益財団法人屋久島環境文化財団 Tel 0997-42-2911 FAX 0997-49-1018

令和2年度財団支援事業募集のお知らせ

屋久島環境文化財団では、下記の事業の支援金を希望される団体・個人を募集します。

各事業、応募多数の場合は審査により決定します。(4/30 締切)

なお、本支援金は令和2年度予算の成立等が前提であり、支援事業の内容に変更があり得ることをあらかじめご了承ください。※詳しくはHPをご覧ください

◇地域づくり支援事業 (イベント枠)

屋久島の地域づくり活動を行うイベントに対して支援を行います。支援金：上限5万円。

◇地域づくり支援事業 (地域活性化枠)

NPO法人や、青年団など、地域づくり活動等を行う団体に支援を行います。支援金：上限10万円。

◇屋久島新特産品開発支援事業

島内で商品の開発等に関する研究や活動を行う団体、グループ等に支援を行います。支援金：上限10万円。

◇屋久島環境ボランティア活動支援事業

屋久島で自然環境保全を目的に活動する団体等に支援を行います。支援金：上限5万円。

◇屋久島生物多様性保全研究活動奨励事業 (※この事業のみ4/15 締切)

屋久島、口永良部島において、生物多様性保全を図るため、調査・研究を行っている学校・団体等が行う活動に要する経費に対し、助成を行います。

☆問い合わせ 屋久島環境文化財団 事業課 Tel 42-2911

『令和2年度自然・文化体験セミナーご案内』

研修センターでは、人々の文化・歴史・産業など、あらゆる魅力をお伝えするためのセミナーを実施しています。

◇屋久島 海中さんぽ

期 日：7月12日(日)

内 容：シュノーケリング

◇屋久島 今昔森めぐり

期 日：9月19日(土)～21日(月)

内 容：島内散策・トレッキング等

◇秋の屋久島トレッキング

期 日：11月15日(日)

内 容：トレッキング



問合せ：研修センター Tel 46-2900

入場料無料！『映画上映会のお知らせ』

宮崎駿作品の多くに美術監督を務めた山本二三氏が監督を務めた作品の上映会を開催します。

作 品：『ミヨリの森』

日 時：4月11日(土)18:00～19:50

場 所：文化村センター映像ホール

予 約：4月7日(火)14:00～

定員に達し次第終了

問合せ：事業課 Tel 42-2900

※チケット配布は行いません。



『ファンクラブミーティング案内』

町内在住の「屋久島ファンクラブ」会員とその家族を対象にインストラクターのレクチャーを受けながら小杉谷を目指します。

皆様のご参加をお待ちしております。

日 時：4月19日(日) 10:00～15:00

募集時期：3月17日(火)～3月31日(火)

※各日8:30～17:15 (休館日は除く)

定 員：15名 (先着順)

参 加 費：1,500円 (山岳部協力金+弁当代)

申 込 先：事業課 Tel 42-2911



交流ホール展示

「屋久島和紙」研究会の展覧会

「如月の柳絮展」・14

期 間：2月18日(火)～3月19日(木)

内 容：～漉いた紙に「口永良部島」、
「種子島」、又は「自由題」をかく～
(漉いた紙に絵や書をかいて展示)

主 催：「屋久島和紙」研究会・漉場工房

冬はこたつやストーブが恋しくなる季節ですね。夏は川で遊ぶことはあっても、冬ではあまり遊ぶことはないと思います。しかし、冬の川でも寒さに負けず暮らす生き物がいます。今回は2月の川で見られるヌマエビの仲間を紹介します。

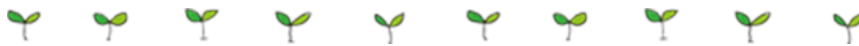
一般にヌマエビ類は、川や沼などの淡水で生活するエビです。その中でも、一際目立つヌマエビがいます。名前はヤマトヌマエビ。透き通る体に黒点が配列され、尾肢には青いマーブル模様があります。個体差はありますが、温厚な性格で、名前に「大和」が付くこともあり、その奥ゆかしさから、大和撫子を思わせます。

日本の本州・中部以南に生息しており、鹿児島県では、絶滅危惧種に指定されています。個体数の減少理由として、最近はダム等による回遊経路の物理的遮断、熱帯魚などの業者による乱獲などが挙げられているようです。

私達が川に入る際、汚れた場所は嫌なように、彼らもまた、生活しやすい環境を好みます。私達の視線を少し変えることで、守れる命があるかもしれません。



図 ヤマトヌマエビ



財団の活動報告

【星空観察会 2月14日(金)】

栗生小学校にて第3回星空観察会を行いました。天気予報では100%雨予報でしたが、観察会中に奇跡的に晴れた時間があり、外で望遠鏡を使っての星空観察も行うことができました。望遠鏡で星を見たとき、「虹色に光っている」というコメントもあり、星の神秘さを感じてもらえる活動となりました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



【屋久島研究講座 2月13日(木)・22日(土)】

今年5回目(2月13日実施)となる講座では当財団の助成事業を受けている新潟大学佐渡自然共生科学センター一所长崎尾氏より「水辺の樹木の生活史」と題して、河川環境と密接な関係を持って生存している水辺の樹木の生き様を紹介いただきました。

また6回目(2月22日実施)では鹿児島大学名誉教授小林氏より「鬼界カルデラ、アカホヤ噴火の全貌と周辺地域への影響」として屋久島の成り立ちや、近年噴火が続く口永良部島の状況についても講義いただきました。

【子ども森のあそび場 2月22日(土)~23(日)】

「テント de わくわくキャンプ」と題して、計6家族の方にご参加いただきました。

テントを張ったり、みんなで料理を作ったり、ヤクスギランドを散策したりと盛りだくさんの内容でした。親子共に初体験の多いキャンプとなりました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



【まるりんカップ野球大会 2月22日(土)】

全国離島交流中学生野球大会に参加する屋久島代表選手を選考する「第9回まるりんカップ野球大会」を実施しました。あいにくの天気でしたが、中学生たちは、はつらつとしたプレーを見せてくれました。優勝は岳南中学校でした。

参加していただいた学校、保護者の皆様、ありがとうございました。



休館日のお知らせ

- 村センター 3/9(月)、3/16(月)、3/23(月)、3/30(月)、4/6(月)、4/13(月)、4/20(月)、4/27(月)
- 研修センター 3/9(月)、3/16(月)、3/23(月)、3/30(月)、4/6(月)、4/13(月)、4/20(月)、4/27(月)

